

讃岐国分寺太鼓

「和・心・響・感」

“高松市国分寺町から発信する音”をテーマに活動している讃岐国分寺太鼓保存会。
体に響く迫力の演奏をお楽しみください。



要事前申込

三密回避のため先着 50 名

締切 9月23日17時

かがわ総合リハビリテーション福祉センター

TEL.087-867-7686

FAX.087-867-0420

※今後、やむを得ず公演の開催を中止
または延期する場合があります。

●とき

2020年10月3日(土)

入場無料
0歳～

午後2時開演(午後1時30分開場)

●ところ

かがわ総合リハビリテーション
福祉センター(体育館)

(高松市田村町1114)

TEL:087-867-7686

※ことのでんバス「養護学校前」から徒歩5分

※駐車場は、福祉センター前をご利用ください

特定非営利活動法人

讃岐国分寺太鼓保存会

讃岐国分寺太鼓保存会の活動テーマは“高松市国分寺町から発信する音”。1987年町おこしの起爆剤として同好会として発足。瀬戸大橋博覧会での初公演を皮切りに、町内外で演奏活動を活発に行う。郷土の伝統芸能としての確立を目的に、国分寺町の全面的な協力のもと、1990年に保存会を設立。1991年には後継者育成のため子ども太鼓を結成。これまでに、坂田明氏(ジャズサクソフォニスト)、山下洋輔氏(ジャズピアニスト)らとセッションを行い、ジャンルを超えた音楽活動が高く評価され、その存在を県内外に強く印象づけてきた。また、マルチパーカッショニスト細谷一郎氏に作曲を依頼した「石響(しゃっきょう)」は、サマカイト、篠笛、和太鼓で構成され、保存会の代表曲となっている。現在では50名を越すメンバーで活動を行い、「東京国際和太鼓コンテスト」では、2004年の初エントリー以来毎年入賞を果たし、最優秀賞、優秀賞、敢闘賞の全賞を制覇している。

【皆さまご自身と皆さまの大切な方を守るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください】

- ・感染者が発生した場合、必要に応じて保健所等の公的機関へ個人情報を提供する場合があります。(個人情報は公演後1か月で破棄します) また、スマートフォンをお持ちの方は、接触確認アプリ(COCOA)のインストールにご協力ください。
- ・入場前に①検温および体調の確認(●37.5℃以上の発熱があるかどうか、●咳、咽頭痛、呼吸困難、全身倦怠感などの症状があるかどうか) ②感染拡大している国・地域への渡航歴及び当該在住者との濃厚接触、県外移動が14日以内にあるかどうか。また、新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触があるかどうかの確認を行います。①～②に該当する方は入場をお断りいたします。
- ・上靴、および靴を入れる袋をご持参ください。
- ・密を避けるため、開場前に入場付近に並ぶことはご遠慮ください。
- ・混雑緩和のため入退場時に制限を行う場合があります。また、施設内での(通路やトイレ含む)の混雑緩和にご協力ください。
- ・咳エチケット、マスク着用にご協力をお願いします。マスク着用がない場合は、感染拡大防止のため入場をお断りいたします。
- ・手洗いや手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ・施設内では、お互いに距離を取り、近距離や対面での会話を控えてください。
- ・トイレをご利用の際は、蓋をして水を流すようご協力ください。また、ご自身のハンカチ等をご利用ください。
- ・室内の換気を行いますので、室内が適温にならない場合があります。ご自身で体温調整できる服装でご来場ください。

※今後の感染状況により、対策を追加および変更する場合がございます。



■お問い合わせ

サンポートホール高松
(公財)高松市文化芸術財団 事業係
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1
TEL087-825-5010(平日9:00~18:00)

主催/高松市
企画・実施/(公財)高松市文化芸術財団
会場協力団体/社会福祉法人
かがわ総合リハビリテーション事業団